

2019年度 地域貢献研究助成費 実績報告書

2020年3月12日

報告者	学科名	看護学科	職名	准教授	氏名	賞金 栄
研究課題	維持血液透析にかかわる看護管理者の倫理コンサルテーション能力とその関連要因に関する研究					
研究組織	氏名	所属・職		専門分野	役割分担	
	代表	賞金 栄	保健福祉学部看護学科 准教授	高齢者看護 地域看護	研究統括、調査票開発、調査、分析、結果の共有、成果発表	
	分担者	安藤 亮	しげい病院看護部看護師 岡山県立大学大学院後期 博士課程	高齢者看護	調査票開発、調査、分析、結果の共有、成果発表	
		井上かおり	保健福祉学部看護学科 助教	高齢者看護	調査票開発、分析、結果の共有、成果発表	
名越恵美		保健福祉学部看護学科 准教授	終末期看護 がん看護	調査票開発、分析、結果の共有、成果発表		
研究実績の概要	維持血液透析療法を行う全国の医療施設から無作為抽出した1000施設の各1人の看護管理者を対象に無記名自記式質問紙調査を行った。277人（回収率27.7%）から回収でき、そのうち白紙回答および同意のないものを除く256人（有効回答率25.6%）が有効回答であった。結果を別記（成果資料目録）の通り発表予定である。					
成果資料目録	<ol style="list-style-type: none"> 1) 維持血液透析を行う部署の看護管理者のエンドオブライフ・ケアに関するガイドライン・指針の認知度. 日本臨床倫理学会第8回年次大会, 2020. 3. 21-22延期→2020. 07. 04-05 2) 維持血液透析看護における看護倫理者の緩和ケア実践への関連要因の検討. 日本看護研究学会第46回学術集会2020. 8. 27-28（投稿中） 3) 倫理的悩み尺度の妥当性と信頼性の検討～維持血液透析看護における看護管理者を対象に～. 日本看護研究学会第46回学術集会2020. 08. 27-28（投稿中） 4) 倫理的悩みと認知の偏り. 日本看護研究学会第46回学術集会2020. 08. 27-28（投稿中） 					